

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第7部門第1区分  
 【発行日】平成22年8月19日(2010.8.19)

【公開番号】特開2009-64725(P2009-64725A)  
 【公開日】平成21年3月26日(2009.3.26)  
 【年通号数】公開・登録公報2009-012  
 【出願番号】特願2007-233034(P2007-233034)  
 【国際特許分類】

H 0 1 J 61/20 (2006.01)

H 0 1 J 61/88 (2006.01)

【F I】

H 0 1 J 61/20 D

H 0 1 J 61/88 C

【手続補正書】

【提出日】平成22年7月7日(2010.7.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

紫外線透過特性を有する管状の気密容器内に封入した希ガス内に放電して300～330nmの波長で発光するメタルハライドランプにおいて、

水銀およびヨウ化タリウムそれに少なくともヨウ化水銀、インジウム、マンガ、ピスマス、コバルト、亜鉛、のうちいずれかが前記気密容器内に封入され、

前記水銀と前記ヨウ化水銀を除く前記金属の前記封入量Mが $M = 0.01 \text{ mg/cc}$ である

ことを特徴とするメタルハライドランプ。

【請求項2】

前記気密容器は、

内径Dが $D = 30 \text{ mm}$ であって単位長さ当たりの入力 $P$ が $60 \text{ W/cm}$ 以上であり安定点灯時の電位傾度Dが $9 \text{ V/cm} < D < 30 \text{ V/cm}$ であること

を特徴とする請求項1記載のメタルハライドランプ。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明に係るメタルハライドランプは、紫外線透過特性を有する管状の気密容器内に封入した希ガス内に放電して300～330nmの波長で発光するメタルハライドランプにおいて、水銀およびヨウ化タリウムそれに少なくともヨウ化水銀、インジウム、マンガ、ピスマス、コバルト、亜鉛、のうちいずれかが前記気密容器内に封入され、前記水銀と前記ヨウ化水銀を除く前記金属の前記封入量Mが $M = 0.01 \text{ mg/cc}$ である。